

キックベースボール

概要 下手投げで転がしたボールを足で蹴り飛ばすゲーム。サッカーボールを使って野球のルールで遊ぶ。



対象				場所				時期			
小学校高学年以上				グラウンド				通年			
期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○			○			○	○	○		
活動人数 及び 時間						準備物					
○基本は1チーム11人 ○ゲーム時間はイニング数により調整可能						【青年の家で準備できる用具等】 ○ボール ○コート（ラインカー） ○ベース ○得点版 （団体で準備するものではありません）					

【競技方法】

- ①ジャンケンで先攻、後攻を決める。
- ②投手は、打者に向けて下手投げでボールを転がす。
- ③打者は投げられたボールを足で蹴る。
- ④打者は、ボールを蹴った後1塁ベースを目指す。1塁、2塁、3塁と回ってホームベースを踏むと1点入る。
- ⑤次の場合はアウトになる。3アウトで攻守交代。
 - 三振したとき
 - フライをキャッチしたとき
 - ゴロを捕球し、走者が向かうベースを走者より先に踏んだとき
 - ボールを持ったまま走者にタッチしたり、走者の体にボールを当てたとき
- ⑥規定のイニングを終了したときに、得点の多いチームが勝ち。

【その他のルール及び留意点】

- 空蹴りやファールはストライクとなり、2ストライク後は三振アウトになる。
- 走者は、打者がボールを蹴るまで塁を離れてはならない。違反するとアウトになる。
- 盗塁は認められていない。
- 駆け抜けは、1塁（ファールゾーン）と本塁のみ認められる。

【活動のオススメポイント】

- 三角ベースなど工夫すると、少人数でも楽しめる。
- 必ず自分の打順が回ってくるので、全員がゲームに参加しているという満足感を味わえる。
- 友達同士で教え合い、認め合うことができる楽しい運動である。

